



アドバンスドコースのご案内

「再生塾」では、総合的な交通政策に係る計画策定や事業推進に有用な理論的・実践的情報を提供し、グループワークを通して参加者が「ビジョン」と「夢」を共有する「塾(セミナー)」の活動を進めています。「アドバンスドコース」は、「基礎編」相当の基本的な考え方や基礎的な交通技術を習得している方、または数年程度の実務経験をお持ちの方を対象として、実際のフィールドでのケース・スタディを通じ、数回にわたって実践的な研修を行います。

意欲のあるみなさまのご参加をお待ちいたします。

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 理事長 正司 健一


●概要	期間	連続講座(計6回)、平成28年8月6日(土)～12月18日(日)
	定員	20名(申込制)
	フィールド	近畿圏内の市区町村、または、地域公共交通
	参加費用	2万円/コース ※NPO法人再生塾の正会員は無料、賛助会員(入会金1万円+年会費5千円)の新規加入者は初年度に限り無料(次年度以降は参加費1万円)で参加いただけます。 ※納金方法は、参加決定通知時にお知らせいたします。(納金方法は相談に応じます)
	対象	主に自治体交通政策担当者、交通事業者、コンサルタントなど、実践的な研修を希望する方

主催 : 特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

共催(予定): 京都大学大学院工学研究科・交通政策研究ユニット

後援(予定): 国土交通省近畿運輸局/公益社団法人土木学会/社団法人日本都市計画学会関西支部

●日程

	日時	会場	概要
第1回	8月6日(土) 10:00～17:00	神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ	開講式、オリエンテーション、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第2回	8月27日(土) 10:00～17:00	神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ	技術セミナー
第3回	9月 (各グループ別)	現地	現地視察、調査  現地調査のようす(2011)
第4回	10月16日(日) 10:00～17:00	神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ	現況把握、現状認識と課題共有
第5回	11月19日(土) 10:00～17:00	神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ	中間報告、課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	12月18日(日) 10:00～17:00	神戸大学 梅田インテリジェントラボラトリ	報告会、提言に向けた取り組みに係る意見交換等、閉講式

参加申込方法

参加申込み締め切り: 7月15日(金)

参加を希望される方は、氏名、所属、役職、連絡先(電話、E-Mail)、取り組みたい課題及びフィールドとその理由(400字以内、様式自由)をお書きのうえ、平成28年7月15日(金)までにE-Mailにて下記までお申込みください。E-Mailを日常的に確認できる環境にあることならびに、Microsoft PowerPointを使用できる、もしくは使用できるようになりたいという意志があることを参加要件とし、取り組みたい課題及びフィールドとその理由等を踏まえて書類選考をいたします。

●参加申込み先(問い合わせ先):

NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 事務局(橘、大藤)

電話:06-6101-7001 FAX:06-6101-7002 E-Mail:kaiin@saiseijuku.net

平成28年度
再生塾・アドバンスドコース
(第9期)のご案内
実際のフィールドにて
現地の交通政策課題に取り組み連続講座

日程: 連続講座(計6回)
平成28年8月6日(土)
～12月18日(日)
定員: 20名(申込制)
※参加申込み締め切り: 7月15日(金)
※「再生塾・基本編」を受けられた方または
数年の実務経験をお持ちの方を対象としています。

苦労は裏切らない
大変だったのに
忘れられない日々、
あります。

研修内容

少人数のグループ（行政、コンサルタント、交通事業者による混成チーム）で、実際のフィールドを対象として現地の交通政策課題に取り組んでいただきます。グループごとに担当するラーニング・ファシリテーターと意見交換を重ね、実践的に課題解決の道を探る中で「提言」を取りまとめ、実務者へ提案します。複数のグループがそれぞれの取り組みについて相互に情報や意見を交換し、多様な視点や考え方を学び合い、ビジョンや問題解決能力を共有していきます。

●フィールドワーク（これまでの実績）

2008年／京田辺市（京都府）、大阪市交通局「赤バス」、京福電鉄嵐山線
2009年／京田辺市（京都府）、富田林市（大阪府）
2010年／川西市（兵庫県）、叡山電鉄
2011年／長岡京市（京都府）、KTR北近畿タンゴ鉄道
2012年／河内長野市（大阪府）、京都バス
2013年／にしきた商店街（兵庫県西宮市）、水間鉄道
2014年／大阪市生野区（大阪府）・京都京阪バス
2015年／茨木市（大阪府）、神戸電鉄

●ラーニング・ファシリテーター

アドバンスドコースでは、産学の現場から経験豊富な実務者・研究者がラーニング・ファシリテーターとして各グループに参加し、チームによる学びをサポートします。

正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科教授
土井 勉	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教授
森栗 茂一	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授
村尾 俊道	京都府
進士 肇	大阪府
大藤 武彦	(株)交通システム研究所
塩見 光男	総合調査設計(株)
橋本 善之	元京田辺市建設部
後藤 正明	(株)シティプランニング
白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ(株)
東 徹	(社)システム科学研究所

※ラーニング・ファシリテーターはチームの力が効果的に機能するよう、必要な場面で「質問」を投げかけることにより、問題解決に向けた共同作業を活性化させる役割を担います。

●フィールドワーク



大阪市交通局「赤バス」現地調査（2008）



KTR北近畿タンゴ鉄道 現地調査（2011）



報告会（2012）

●ラーニング・ファシリテーターとの研修



ラーニング・ファシリテーターが参加者の発言、議論をサポート

再生塾とは 持続可能なまちと交通をめざして

なぜまちと交通は変わらないのだろうか？ どうすれば変えられるのだろうか？

公共(共に生きる)の豊かさを取り戻すことはできないだろうか？

「再生塾」は、地域がかかえる数多くの問題、なかでもまちと交通の課題の解決・再生に向け、多くの人と対話を通して「ビジョン」と「夢」を共有し、関係する様々な立場の人たちの取り組みを実践的に支援することで、その地でくらす人々の、安心で豊かな「持続可能な暮らし」を実現することを目的として活動しています。2007年、故北村隆一先生の提唱に賛同した仲間が集まり活動を開始しました。（2009年2月、特定非営利活動法人の認証を受ける。）

活動の軸は「人づくり」です。まちづくりや交通に携わる学識経験者、行政関係者、技術者の有志らが相互に連携しながら、それぞれが専門とする技術や経験をもとに、各地域でまちづくりと交通政策に関わる行政団体、企業等の実務者や地域住民のみなさまを実践的に支援するべく、これらの方々を対象とした塾(セミナー)や研修活動を積極的に展開しています。

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾(NPO法人再生塾)

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目1-20 第一スエヒロビル

電話:06-6101-7001 FAX:06-6101-7002 E-mail:seminar@saiseijuku.net

<http://www.saiseijuku.net>